



2024年3月期 第2四半期 決算説明資料

東証STANDARD
(6864)

株式会社エヌエフホールディングス



1. 2024年3月期 第2四半期 決算概要

● 連結損益



(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期	前年同期比 増減率(%)
売上高	4,188	5,356	27.9
営業利益	93	449	378.5
経常利益	164	478	190.4
親会社株主に帰属する 純利益	123	313	153.2
1株当たり純利益(円・銭)	17.66	44.70	-

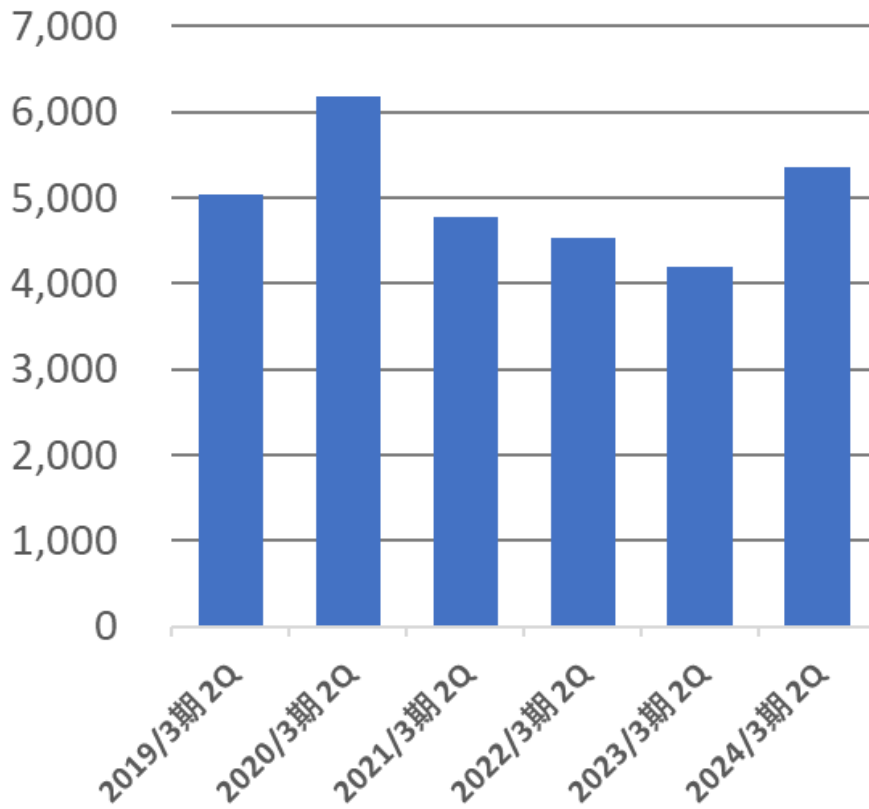
- ◆ 2024年3月期 第2四半期の売上高は 5,356百万円（前年同期比27.9%増）、経常利益は478百万円（前年同期比190.4%増）、純利益は313百万円（前年同期比153.2%増）となりました。
- ◆ 経済活動の正常化による販売活動回復や、部材調達遅延の改善もあり、売上は第1四半期に引き続き前年同期対比増加となりました。利益面でも、引き続き仕入れ価格高騰による製造原価の上昇傾向が継続しているものの、販売増と生産効率向上により、前年同期対比増加となりました。

売上高・経常利益の推移

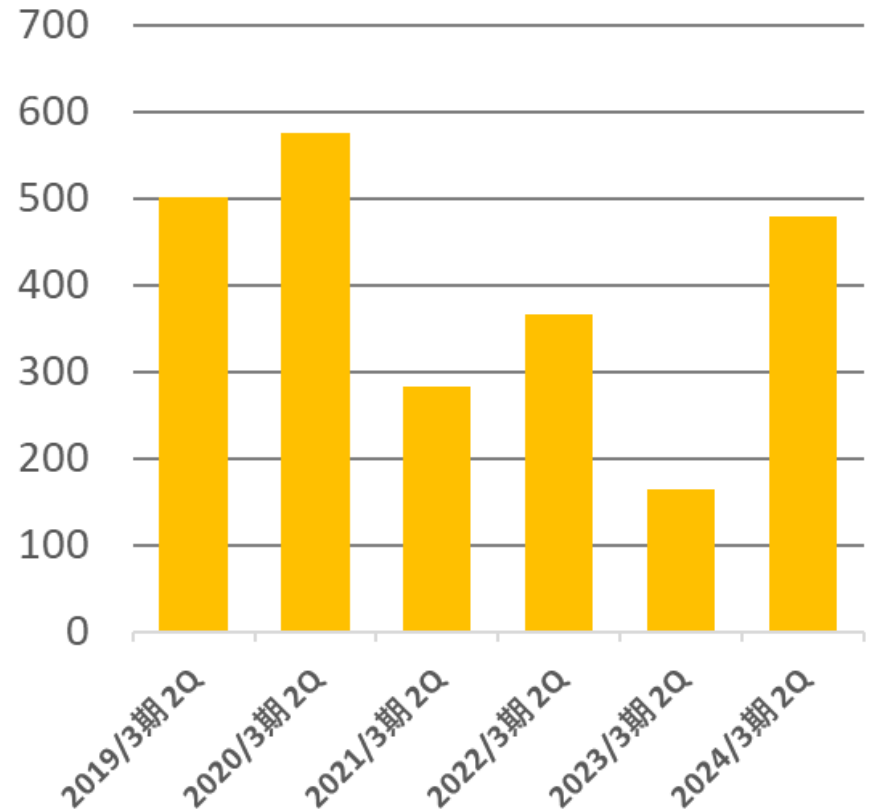
(単位：百万円)

(単位：百万円)

売上高



経常利益



● 当期の事業環境と当社への影響



当期の事業環境

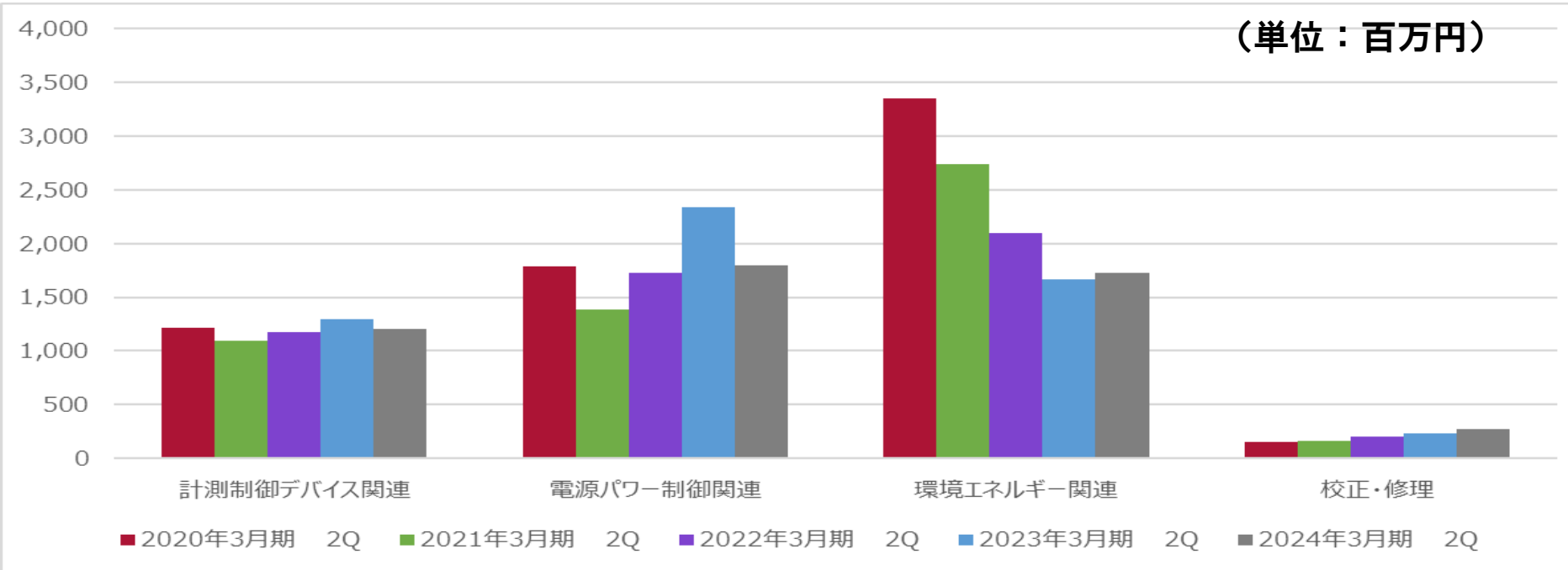
- 新型コロナの「5類」への変更による社会、経済活動の正常化。生産部材供給の遅延の改善進展
- ロシアのウクライナ侵攻長期化等によるエネルギー・原材料価格高止まり
- 再生可能エネルギー等、新分野における技術開発・市場拡大の進展



当社への影響

- 当社商品への需要・販売活動の回復、生産遅延の改善による売上増
- 部材・原材料等の生産コスト上昇傾向は継続。生産性向上によりコスト低減を取組み
- 宇宙航空、量子ビジネスの他、水素関連ビジネスやライフサイエンス等、新分野における事業領域拡大の取組強化

事業分野別受注高



各事業分野の2024年3月期 2Q概況

計測制御デバイス関連
 受注高 1,208百万円
 (前年同期比△6.3%)

- 業界：産官学の研究開発
 半導体製造装置関連
 宇宙航空・鉄道インフラ用等
- 商品：機能デバイス製品
 (特注品)
- ×商品：信号発生器
 電子計測器

電源パワー制御関連
 受注高 1,800百万円
 (前年同期比△22.8%)

- 業界：重電・家電機器
 電子部品関連
- 商品：カスタム交流電源システム
- ×商品：交流電源
 表面処理用電源

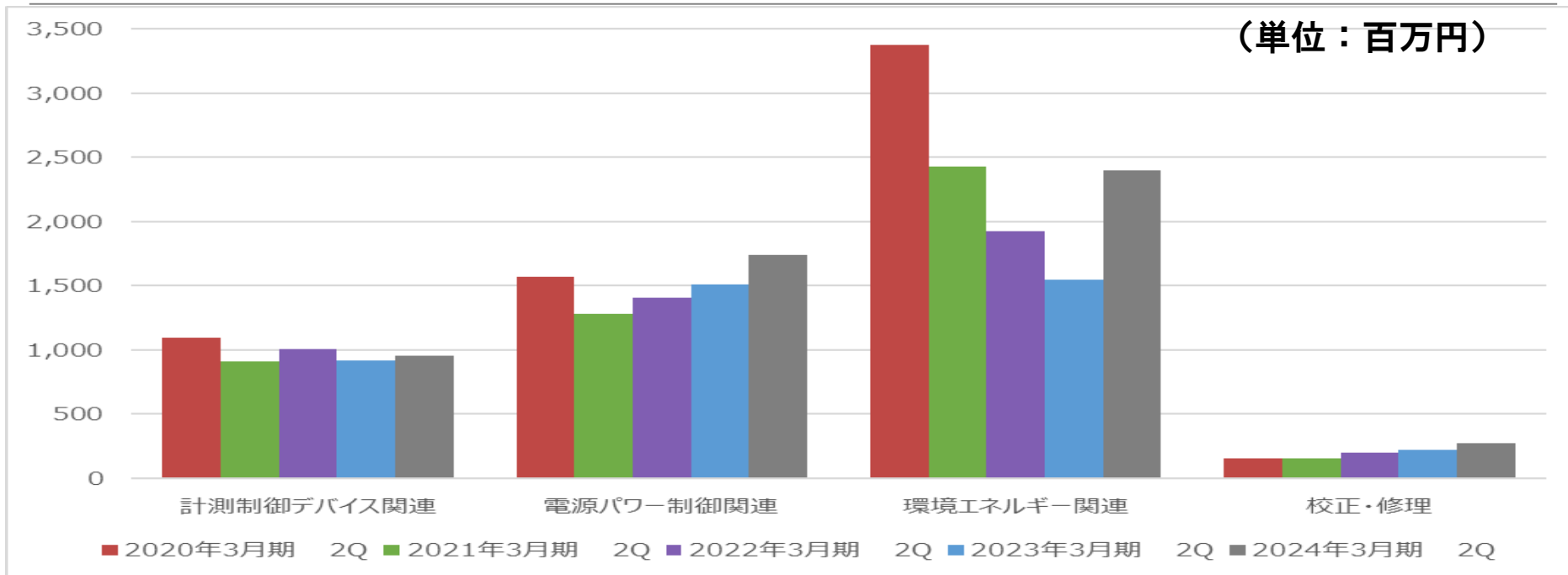
環境エネルギー関連
 受注高 1,723百万円
 (前年同期比+3.6%)

- 商品：電力事業者向け機器
- ×商品：家庭用蓄電システム

校正・修理
 売上高 269百万円
 (前年同期比+16.7%)

- 商品：販売製品の
 メンテナンスサービス・
 校正業務展開強化

事業分野別売上高



各事業分野の2024年3月期 2Q概況

計測制御デバイス関連

売上高 954百万円
(前年同期比+4.0%)

○業界：社会インフラ関連
半導体製造装置関連

○商品：機能デバイス製品
(特注品)

△商品：信号発生器
電子計測器
微小信号測定器

電源パワー制御関連

売上高 1,736百万円
(前年同期比+15.1%)

○業界：重電機器、家電
電子部品関連

○商品：交流電源
一般用電源
カスタム交流電源システム

環境エネルギー関連

売上高 2,395百万円
(前年同期比+55.2%)

○商品：電力事業者向け機器
家庭用蓄電システム

校正・修理

売上高 270百万円
(前年同期比+22.9%)

○商品：販売製品の
メンテナンスサービス・
校正業務展開強化

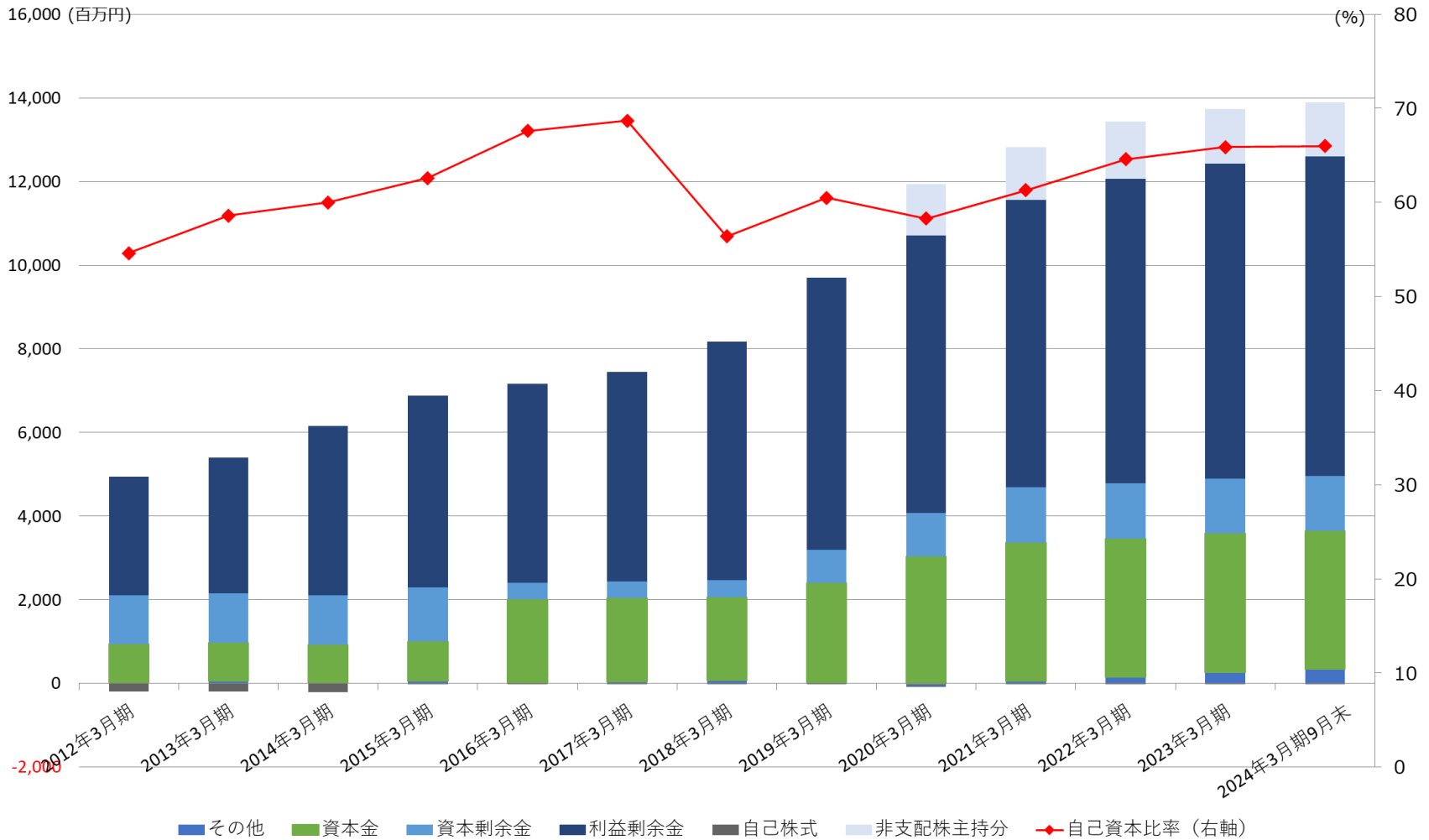
● 連結貸借対照表



(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期 9月末	増減
現預金	5,529	5,470	△59
売上債権	3,323	3,838	+515
たな卸資産	4,449	4,123	△326
その他	235	147	△88
流動資産 計	13,538	13,581	+43
固定資産 計	5,289	5,466	+177
資産合計	18,827	19,047	+220
仕入債務	1,304	1,853	+549
短期借入金・社債	220	220	+0
その他	1,536	1,325	△211
流動負債 計	3,061	3,399	+338
長期借入金・社債	1,810	1,500	△310
その他	239	273	+34
固定負債 計	2,049	1,773	△276
負債合計	5,111	5,173	+62
純資産合計	13,716	13,874	+158
自己資本比率	65.9%	66.0%	+0.1%

自己資本の推移



◆ 2024年3月期 9月末時点で、自己資本12,570百万円(除く非支配株主持分)、自己資本比率66.0%と、引き続き十分な内部留保の維持による財務の健全性確保に努めております。

2. 2024年3月期 通期事業展開

● VISION



Leading Company for Measurement & Control

人々に共感を持たれる新しい価値を創造し提供することにより、
社会からその存在を認められ期待される “計測・制御のリーディングカンパニー”

●Solid & Organic Blocグループ会社

エヌエフグループ会社は、

個々の力を **Solid** な固体質で結集し、その事業展開を**Organic Bloc**として

有機的に協調し、お客様に新しい価値を創造し提供します。

●お客様と社会の課題を解決する、新価値創造グループ会社

エヌエフグループ会社は、

グローバルな持続可能目標への貢献と科学技術発展への貢献を礎に事業成長し、

お客様に新しい価値を創造し提供します。

● エヌエフグループの市場



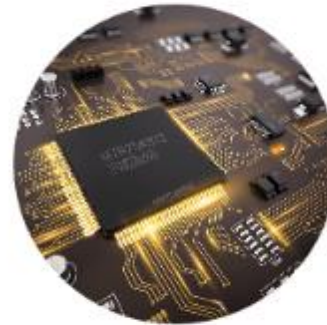
エヌエフの製品は、産業機器、電機、自動車、社会インフラ（電力・鉄道など）から航空・宇宙に至る幅広い市場で活用されています



電力



クリーンエネルギー



エレクトロニクス製品



自動車



鉄道



航空・宇宙



電子部品



研究

主要事業分野



● 豊かな未来への取組み

イノベーション

カーボンニュートラル

LX

DX

EX

医工計測制御機器

量子コンピュータ装置

再エネ循環制御装置

水素エネ循環制御装置

医用組込部品

量子コンピュータ部品

混成エネ蓄電システム

充電制御機器

計測制御組込Biz

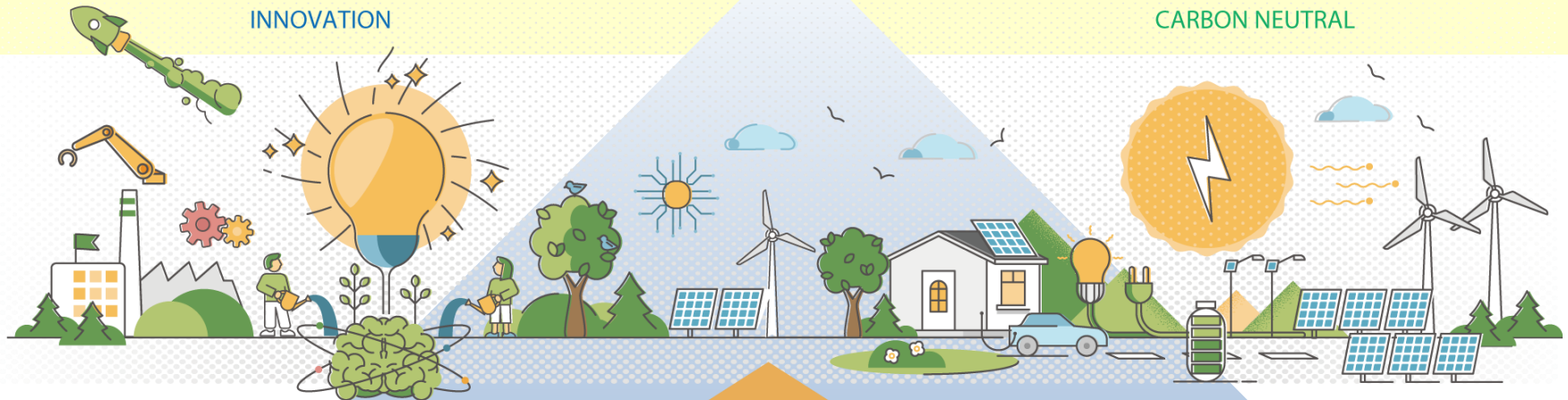
宇宙航空組込Biz

蓄電システム

水素生成電源

INNOVATION

CARBON NEUTRAL



計測制御デバイス関連

電源パワー制御関連

環境エネルギー関連

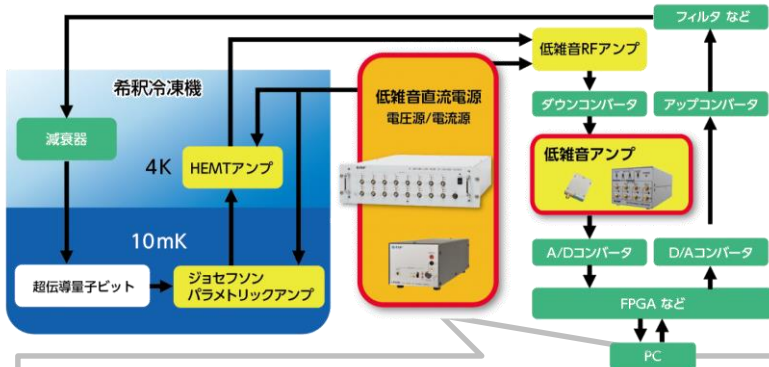
校正・修理・メンテナンス事業

新規市場・新規顧客の開拓

量子コンピュータ

◆エヌエフ製低雑音直流電源、低雑音アンプが量子コンピュータの主要部品として活用されています。

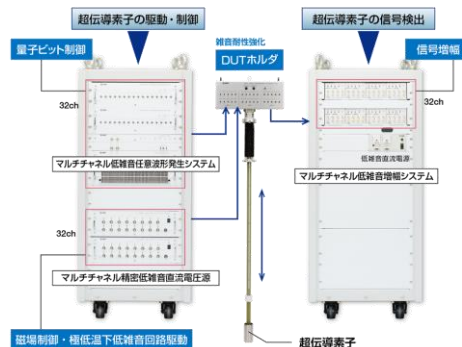
超電導量子コンピュータ構成例



理化学研究所の国産量子コンピュータ初号機にも、エヌエフ製低雑音直流電源が使用されています

◆米国QC Ware社が主催する世界最大級の量子コンピュータ-カンファレンス「Q2B Tokyo 2023」にて、世界の先端企業やアカデミック関係等に対して、当社が低ノイズ技術に関する講演を行いました。

THE ROADMAP TO QUANTUM VALUE
 THE CONFERENCE WILL BE PRESENTED IN JAPANESE AND ENGLISH, WITH REAL-TIME INTERPRETATION.
 EXCLUSIVELY IN-PERSON.
GRAND HYATT TOKYO
 JULY 19-20, 2023



低雑音信号処理システム

多量子ビット化研究をサポート

小型化・多チャンネル化ニーズに対応

Q2B 2023 | Tokyo

External view and specification of AC amplifier
 Realized compact design for multiple qubits

External view

Specification	Value
Input / Output impedance	50Ω
Gain	40 dB
Gain temperature stability	0.001 dB/°C
Gain frequency characteristic	10 MHz ~ 500 MHz
Maximum output voltage	2 V _{p-p}
Noise figure	1 dB @ 30 MHz
Input / Output VSWR	1.2 or less @ 30 MHz
Power	+15V, 85mA

Width : 1.97 inch
 Vertical : 1.57 inch
 Height : 0.45 inch

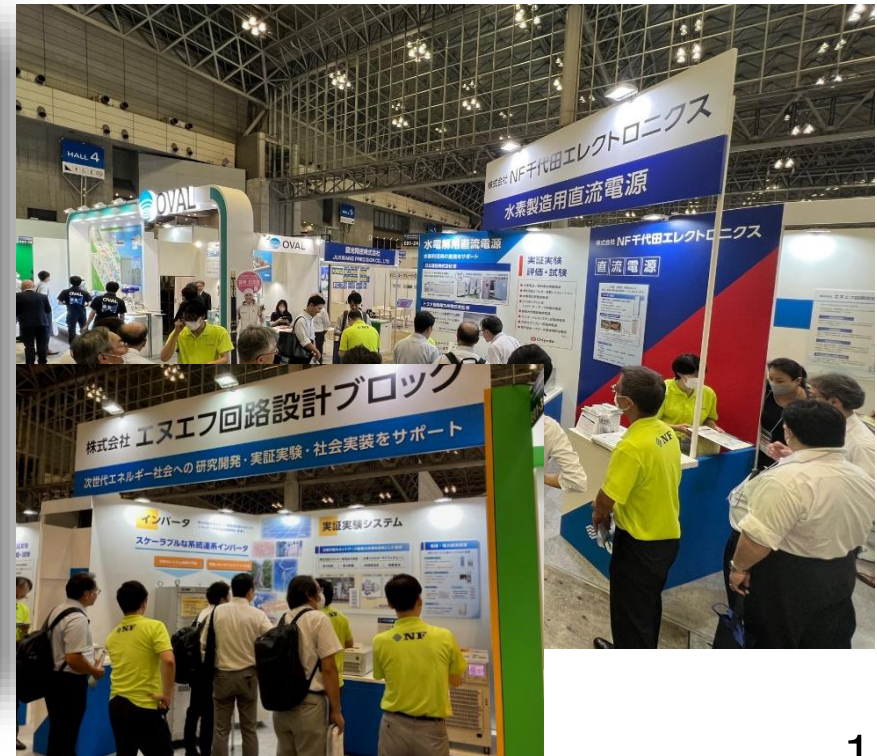
新規市場・新規顧客の開拓

カーボンニュートラル

◆カーボンニュートラルの実現に向け、水素発電等の再生可能エネルギー分野や蓄電池等において、エヌエフ製品・技術が様々な場で注目されています。

テクノフロンティア
TECHNO-FRONTIER 2023
 第38回 **電源システム展**

H₂ & FC EXPO 秋
 第20回 国際水素・燃料電池展



新規市場・新規顧客の開拓

カーボンニュートラル

◆水素関連ビジネスで、水素生成に必要な直流電源等、工又エフ製品の活用事例が拡大しています。

活用事例①

オンサイト型水素発生装置に工又エフの
直流電源が採用



メタネーション：二酸化炭素と水素
からメタンガスを製造すること

活用事例②

太陽光発電で製造したCO₂フリー水素を
燃料電池フォークリフトで活用



写真ご提供：日立造船株式会社様

● 新規市場・新規顧客の開拓



海外市場

- ◆2023年9月13日付で、エヌエフホールディングスの100%子会社として、米国現地法人「NF Corporation America, Inc.」を、オハイオ州コロンバスに設立しました。
- ◆北米市場では、量子関連技術に代表されるような、微小信号技術、低雑音処理技術に対する需要が高まっており、中でもオハイオ州コロンバスは、オハイオ州立大学や内外の企業の研究開発拠点が集積し、こうした先端科学技術開発の発信拠点となっています。
- ◆NF Corporation America, Inc.は、オハイオ州コロンバスを拠点として、エヌエフグループの持つ技術、商品をもって、先端科学技術開発のニーズに応えていくとともに、エヌエフグループのグローバル市場展開の橋頭保として、営業活動、市場開発活動を強化してまいります。



オハイオ州都コロンバス



NF Corporation America, Inc.概観

新製品

主力製品で新ラインナップ[®]拡充



計測制御デバイス関連

出力信号の正確性向上
車載部品・半導体試験用信号の生成等

高精度・高分解能

高速・大容量

低ノイズ・低ひずみ



0~60MHz
16ビット

マルチファンクションジェネレータ
WF1983 / 1984

電源パワー制御関連

電子部品・圧電素子の駆動のほか
バイオ分野への応用も拡大

高速応答

広帯域

4象限出力



300 Vp-p
DC~500 kHz

高速バイポーラ電源 HSA42051 / 42052

新製品

主力製品で新ラインナップ拡充



電源パワー制御関連

従来シリーズの安定した性能をそのままに、使いやすさを追求用途にあわせた自在なシステムアップが可能



高品位波形

高ロバスト性

低ノイズ

柔軟なシステム構築

操作性の向上

電子部品、自動車をはじめ、
多様化・高度化する試験ニーズに対応



プログラマブル交流電源 DP020AS

3. 2024年3月期 通期業績予想

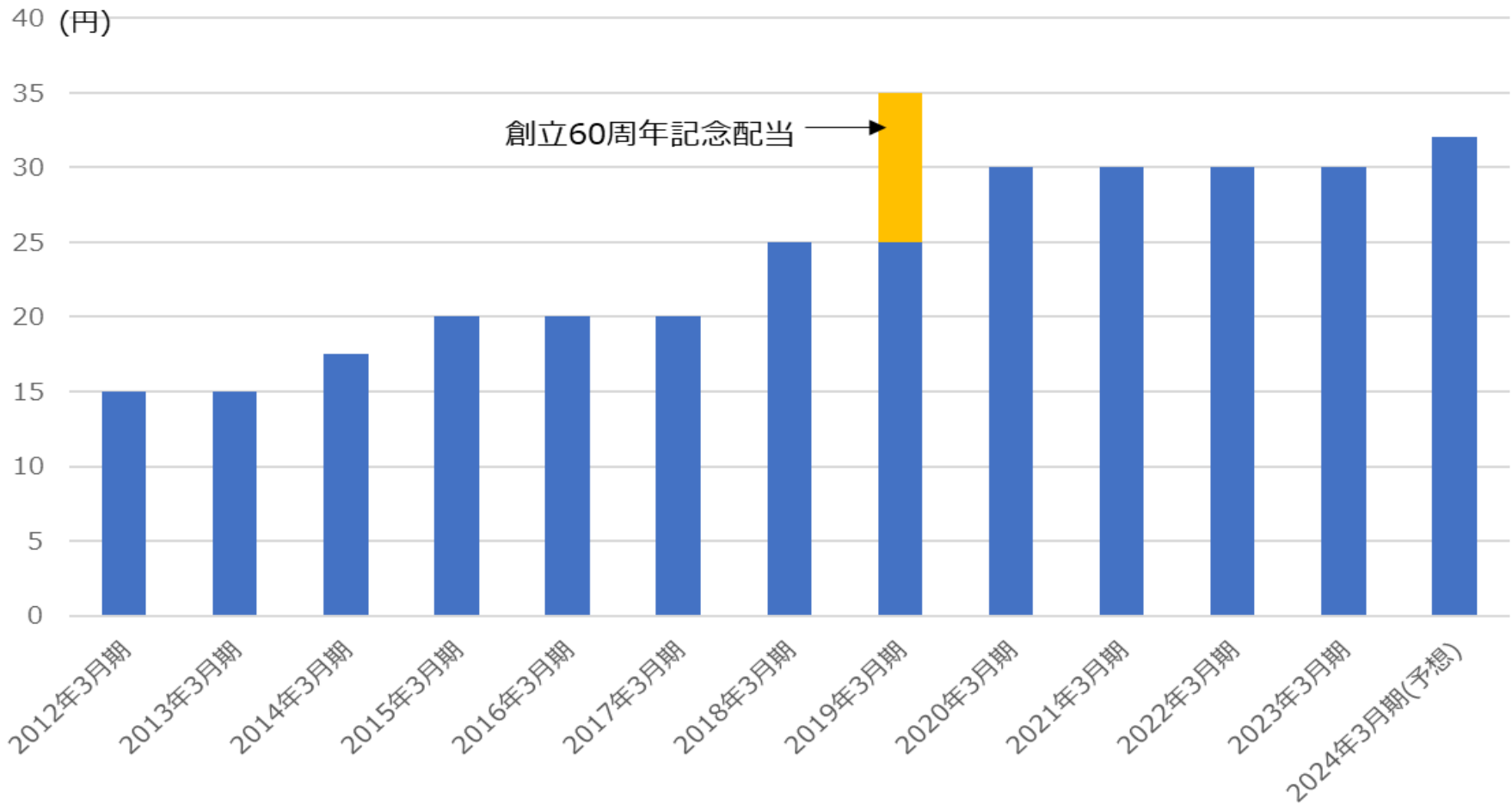
2024年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期予想	増減(%)
売上高	9,642	10,500	+8.9%
営業利益	467	640	+36.8%
経常利益	622	690	+10.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	457	480	+5.0%
1株当たり当期純利益 (円・銭)	65.12	68.39	-

- ◆ 2024年3月期は、新商品の市場投入や生産物流の効果効率向上の取組みを通じて、前年比増収増益を予想しております。
- ◆ 但し、原材料コストや、市場環境の動向等にも鑑み、2023年5月12日公表の予想値を据え置いています。

1株当たり配当金の推移



- ◆ 配当につきましては、中長期的な発展をも見据え、経営的・総合的観点から、安定配当を基本に業績等を総合的に勘案して決定する方針としております。
- ◆ 2023年3月期配当は、前期比同額の1株当たり30円の配当といたしました。
- ◆ 2024年3月期配当は、1株当たり32円（前期比+2円）の配当を予想しております。

本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な要素により、異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

■ IR問い合わせ ■

<https://nfhd.co.jp/form/inquiry.php>